

平成28年度 安全教育に係る協力活動

○第2回安全教育研修会

平成29年2月1日（水）、東海ノア協定に基づく平成28年度第2回安全教育研修会が、日本原子力発電（株）東海総合研修センターを会場に、協定加盟4事業所から9名が参加して、開催されました。

研修は、東海第二の新規制基準への対応状況等の講話に引き続き、室内及び屋外での実習として、「身の周りの放射線測定体験」を行いました。そして、フルスコープシミュレータ建屋において、炉心溶融の実習などを体験後、普通では見学することの出来ない東海第二発電所の中央制御室の実寸モデルを見学し、3.11の福島第一原子力発電所の状況を再現していただき、制御盤に表示された原子炉の変化や警報パネルが一斉に点灯する様子や電源喪失による室内照明等が消灯した制御室を体験しました。

研修後に実施したアンケートでは、原電の近況に関して、東海第二発電所の安全対策の取り組みや現況等や廃止措置の状況について知ることが出来た。また、放射線測定実習については、身近にあるものを実際に測定できて良かったとの意見もありましたが、測定した値の評価等説明が欲しかったとの意見がありました。また、シミュレータ運転体験については、一部専門的過ぎるとの意見もありましたが、説明がとても分かり易かった、3.11の体験が出来て良かった等の意見をいただきました。

〔研修会概要〕

【講 話】 東海第二発電所の近況について（東海発電所の概要）

【実習①】 身の周りの放射線測定体験

【実習②】 シミュレーターによる運転体験

【見 学】 東海第二発電所フルスコープシミュレータ

【研修風景】



〔講話〕 東海第二発電所の近況について
（東海発電所の概要）



〔実習①〕 身の周りの放射線
測定体験



〔実習②〕 シミュレーターによる運転体験

